

2.11「紀元節復活反対」の日に、政治を考える トランプ大統領就任で、世界は？日本は？

今回の2.11「紀元節復活反対」集会は、1部で「紀元節」を下馬場代表に説いていただき、続く2部で「トランプ大統領返り咲きで、政治はどう変わるのか？」の講演に入ります。

日本時間2月21日に、ドナルド・トランプ氏がアメリカ大統領に就任しました。周辺国などへの軍事力と経済圧力を背景に“力による現状変更”の脅しの言動が波紋を広げています。「デンマークの自治領グリーンランドのアメリカ領有」「南米パナマ運河のアメリカ『返還』」「メキシコ湾をアメリカ湾に変更」「カナダを51番目の州に」など、常軌を逸した主張はとどまらず、対中関税の60%への引き上げや地球温暖化対策「パリ協定」からの再離脱、北大西洋条約機構（NATO）や世界保健機関（Who）からの脱退もちらつかせています。また、ロシアのウクライナ侵略、イスラエルとイスラム組織ハマスとの戦闘は早期終結させると公言しています。超大国のアメリカが内向き政策を強め、国際協調に背を向けることは、世界の大きな不安材料となります。米国中心の秩序が揺らぎ、混迷を深める世界の安定をどう取り戻すか「米国第一主義」を掲げるトランプ政権の一挙一動に全世界が身構えています。トランプ就任で世界の、日本の政治がどう変化していくのか、九州大学政治学の「出水 薫」さんに、お話ししていただきます。どなたでも参加できます。

講演『トランプ大統領就任で、 世界は？日本は？』

日時 2025年2月11日（火）

午前10時～12時

場所 よかセンター8階ホール

☎099-285-0003

講師 出水 薫（いずみ かおる）さん

九州大学・政治学教授

参加費
無料



《プロフィール》

九州大学・大学院法学研究院教授

（兼任）韓国研究センター 教授

（兼任）持続可能な社会を拓く決断科学センターセンター長

1964年、福岡県生まれ。九州大学法学部の卒業。

研究キーワード

日本の自治体政治過程・韓国の政策形成過程

主催：鹿児島ブロック護憲平和フォーラム

連絡先：鹿児島ブロック 099-255-3338